

議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



議会傍聴

延岡・高千穂間建設促進決起大会

議長挨拶・議会構成	p2
一般会計・特別会計補正予算等	p3
一般質問	p4
条例改正・議会傍聴	p7

議長挨拶

甲斐徳仁



謹んで新春のお慶び申し上げます。町民の皆様方におかれましては穏やかに新年をお迎えの事と存じます。年頭に当たり議会を代表致しましてご挨拶を申し上げます。

町民各位におかれましては、日頃より町議会に対しましてご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、口蹄疫の発生と、猛暑等地球規模での環境の変化、ウイルスの恐怖を感じた年でもありましたが、有蓄農家の皆様方の防疫体制や、町・J.A・建設業・消防団、関係機関や、団体等の昼夜問わずの対応で、本町での発生が無かった事が救いでもありました。改めて敬意と感謝を致します。一方4月には、旧鹿川中を利活用した交流センター「つりがね」や廃線した高千穂鉄道の列車を利用した「列車の宿」のオープン、更には8月に吾味駅周辺の自然環境を活かした民間活力による「リバーパークひのかげ」のオープンと森林セラピー基地としてのスタートでもありました。

その様な中に、町長、町議会の任期満了に伴い、町長は無投票町議会は8年振りの選挙となりました。また、議員定数問題の住民直接請求も提出され、有権者の方々と議会にも、政治や政策の必要性和重要性を改めて再認識をされたと思います。議会は、住民意志の最終決定機関であると同時に、住民の代弁者である事が基本であります。そして、その活動や行動が見える議会としてお互いの立場を尊重し、課題解決に向けて全員が一致協力して取り組む事が、結果として、住民の幸せに繋がると確信致します。今後も行財政改革は基より、議会の改革と活性化に向けて更に努力を重ねて参ります。

結びに町民の皆様方の限らない幸福と町政発展を重ねてご祈念致しまして年頭のご挨拶と致します。

■ 議会構成表 ■

(平成22年10月22日構成)
(任期：平成22年10月22日～平成24年10月21日)

議長 甲斐徳仁	副議長 佐保満男
---------	----------

【常任委員会等】

◎は委員長、○は副委員長

総務文教常任委員会	
◎	杉本道生
○	福田裕生
	佐保満男
	甲斐徳仁
	坂本和雄

経済建設常任委員会	
◎	大村直登
○	佐藤功
	甲斐健司
	甲斐喜夫
	飯干静香

議会運営委員会	
◎	甲斐喜夫
○	佐藤功
	杉本道生
	大村直登

行財政改革特別委員会	
◎	坂本和雄
○	甲斐健司
	佐保満男
	大村直登
	甲斐喜夫
	福田裕生
	杉本道生
	佐藤功
	飯干静香

土地利用一体型水防事業調査特別委員会	
◎	福田裕生
○	大村直登

(平成22年10月22日設置)
委員は全議員 (10名)

日之影町議会資源等調査特別委員会	
◎	佐藤功
○	甲斐健司

(平成22年10月22日設置)
委員は全議員 (10名)

議員選出監査委員	
	甲斐健司

政治倫理審査委員会	
◎	佐保満男
○	杉本道生
	甲斐健司
	福田裕生
	佐藤功

高千穂鉄道財産審議特別委員会	
◎	甲斐喜夫
○	甲斐健司

(平成22年10月22日設置)
委員は全議員 (10名)

日之影町議会森林・林業活性化促進議員連盟	
会長	大村直登
副会長	佐藤功
幹事長	甲斐喜夫
監事	甲斐健司
#	飯干静香

議会報編集委員会	
◎	坂本和雄
○	飯干静香
	大村直登
	甲斐喜夫
	甲斐徳仁

西臼杵郡衛生組合議会議員	
	甲斐徳仁
	杉本道生
	大村道登

北部広域行政事務組合議会議員	
	杉本道生
	大村直登

■平成22年度 一般会計補正予算(第4号)■

12月定例議会

(※概算全額)

歳入歳出1億8,848万円追加

【歳入】(主な歳入)

普通交付税	2,200万円
国県支出金	6,777万円
諸収入	1,048万円
町債	8,431万円

【歳出】(主な事業)

グループホーム整備等	1,355万円
集落道整備事業等	1億4,318万円
道路維持補修事業等	715万円

補正後の総額47億2,670万円

平成22年12月定例議会は、12月7日に開会し、一般会計・特別会計の補正予算5件・人事案件1件・町道廃止及び認定議案3件・議員発議1件の計10件の議案を審査、原案の通り可決、承認した。一般質問に4名が登壇、8項目について町政を質し12月14日に閉会した。

■特別会計■

特別会計	歳入歳出補正額	補正後の額
病院事業会計	312万円	7億77万円
国保事業会計	17万円	8億6,122万円
簡水事業会計	△5千円	7,577万円
介護保険会計	3,149万円	6億153万円

■日之影町道路線の廃止
古園上小原線(延長342、3m)

■日之影町道路線の認定
古園から上小原までの延長1、212m

矢形的上線で集落の西部と公民館を結ぶ路線延長163m



■意見書(12月定例会)

子供手当財源の地方負担に反対子育て支援の国と地方の役割を早急に明確化し、平成23年度以降の子供手当については、現行の地方負担を廃止し、全額国庫負担で行うよう求める。

一般質問

「本町人口の維持と増加の具体策について」

飯干 静香

問

本町の人口の維持・増加について、どのような観点から捉え、どのような具体策を講じようと考えておられるのか。

町長

延岡市と定住自立圏の協定を結び、それに基づく主要事業等の積極的な施策により、延岡市と自立圏の中で共同して、企業を誘致し雇用の場を確保して、若者人口の流出を抑制したいと考えている。

西臼杵消防の常備化・定住化に向けた住環境の整備。農林・商工業の振

興を推進しながら「森林セラピーの更なる振興」「基金を活用した中山間地の保全」「インフラが

整った地区の住宅団地整備」「定住化に向けた施策を積極的に推進していくことで、人口の減少率を最少に抑えたいと考えている。

未婚者対策は、農業委員会や、地区協議会主催の交流活動が始まり、今後にも更に支援をしていきたいと考えている。

「女性の働く場の創出と生きがいについて」

問

女性の働く場の創出と生きがいのある生活について、本町行政としてどのような観点で捉え、今後、具体化していくお考えか。

町長

町内の各事業所や主な職場では六七〇余名の女性が勤めております。

近隣の高千穂町や延岡市等にも多くの女性が通勤しながら家庭や地域経済に大きく貢献しております。

特に専門業職にあつては、資格等を取得し、勤労意欲・勤勉意欲は素晴らしいものがあると感心させられます。

行政としても、延岡市の定住自立圏協定に基づく雇用の確保や国県の雇用開発施策を積極的に取り入れながら、商工会等の関係団体と連携を図ると共に、本町独自の「ふるさと企業応援事業」の拡充により、働く場の創出を考えているところで

また来春オープン予定

のグループホーム八戸清流園「幸寿の里」についても女性の雇用があると聞いております。

また、旧農産加工場や空き家対策としての働く場については、J/Aや所有者等との協議・コンセンサスづくりにも時間が必要になってくるので、企業を支援する方向が望ましいと考えている。

一方、生きがいのある生活についても、社会教育のリーダー育成を、急速に進展する国際化・情報化に対応出来る人材育成や、生涯学習講座・高齢者教室等を核とした生涯学習体制に拡充し、学習成果を発表出来る場を確保するなど、健康づくりと連携した「人も産業も元気な町づくり」「安

全で住み良い町づくり」に創意と工夫で取り組むたいと考えている。



「二期目の抱負を問う」

坂本 和雄

問

少子、高齢化、過疎化に対応した町づくりは。

町長 乳幼児から義務教育修了までの医療費の助成、保育料の負担軽減、妊婦検診の公費助成等を行なっている。高齢者については、老人福祉大学、いきいきサロン等による生きがいの促進、要介護者には、在宅介護を基本として、適切な介護サービスが提供できるように態勢を整備する。

町長 地域主義戦略大綱が閣議決定され、現在、審議中であるが、議論が進展していない。しかし、今後地方分権は推進されると考えられるので、受け皿づくりのための、職員の意識改革、資質の向上に努めたい。

問 地方分権、地域主義に対応した取り組みは

町長 地域主義戦略大綱が閣議決定され、現在、

問 町民がひとしく安らぎと生きがいを実感できる町づくりは。

町長 響きあう環境と文化の町ひのかけを基本理念に、「安全安心で利便性に富んだ町づくり」「恵まれた自然環境を活かした交流の町づくり」「子供たちを心豊かに育てる教育の町づくり」「優しい福祉の町づくり」を重点施策として、更に町民参加の町づくりを推進したい。

町長 「次年度一般会計の予算について」

問 予算の指針と重点施策について。

町長 本町の歳入は、依存財源が87・6%以上を占め、引き続き厳しい財政

状況が見込まれるが、財政の健全性の確保に努めながら、町民のニーズにこたえるべく、安全安心で利便性に富んだ町づくり、農林業の振興、水源の里、森林セラピー基地、心豊かな教育の町、優しい福祉の町づくりを重点施策として取り組む。

問 予算の規模と財源対策は。

町長 予算の規模は、総額を45億円以内とし、交付税、国庫補助金、起債、基金繰り入れで対応したい。

問 増大する行政需要に対応した行財政の改革は。

町長 平成9年度に日之影町行政改革大綱を制定し、その後、随時見直しを

行なってきた。第3次（平成17年度から21年度）行政改革においては、中学校の統廃合、保育所及び老人ホームの民営化等により、13億4、300万円程の成果を見た。今後は、住民サービスの低下を招かないよう更に行政改革に取り組んでいきたい。

問 もくみの経営実態と課題について。

町長 平成14年度から民間団体主導の体制で再スタートとし、平成18年度に木屑ボイラー、乾燥機を導入し、製品の主力をグリーン材から乾燥材に付加価値をつけて市場開拓を行い、更に昨年5月から新役員体制で取り組んで来た。製品は需要に追いついていない現状である。しかし、14期

の決算において、未処分損益はマイナス410、336千円で憂慮すべき実態である。したがって、年間を通して羽柄材の乾燥材を生産するため、10月に新たに中温乾燥機を導入し、安定した出荷、取引を目指している。



「有害獣対策と評価制度について」

甲斐健司

問 有害獣対策指導員を、町単独で雇用すべきではないか。

町長 今後は、県単独事業等への事業枠の拡大事業期間の延長等をお願いしていくとともに、町単事業でも農林家の生産意欲を後退させないよう予算面、方法等も検討していきたい。又新年度においても最重要課題の一つとしても位置づける。

問 事業評価制度を導入し、本町の事業推進を図るべきではないか。

町長 現在、各種団体、公民館等で幅広く意見を

聞き、地域振興課と総務課を実施主体として行財政調整会議で事業評価を実施している。外部評価制度については、直ちにという事は考えていないが、各自治体等の研究をしていきながら、いろんな形で方策等について検討していきたい。



シカ被害にあった水田

「福祉施策について」

杉本道生

問 今後の介護保険給付件数と月額保険料の予測は。

町長 介護認定者数は約340名程度で推移している。一方、介護度別では要支援者が減少している反面、要介護者が増加しており、介護度が重度化している状況である。新規事業所の開設、デイサービスの時間延長等で給付費は計画値を上回っている。23年度よりグループホームの開設も計画されており、介護給付準備基金の繰入が必要となる見込みである。県内6番目と低い。平成24年度からの保険料改訂時には増額も止むを得ないと思われる。

問 現在80名を超える在宅介護者であるが、重度の在宅介護者の皆様の負担は大変大きい。早朝や夜間でのサービスの提供。更に、ショートステイ（支援ハウス）等の支援策の検討については。

町長 今後24時間地域巡回型の訪問サービス対応も検討する時代に来ていると考える。支援ハウスの充実については増設の方向で検討する。

問 活性化サロンの更なる充実策は。

町長 空き家の活用や有償ボランティアの育成等積極的な人材の活用を図りたい。

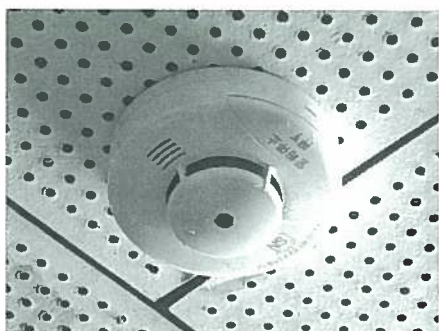
問 火災警報機も六月調査で県内でも低い状況であったが、その後の推移と今後の対応は。

町長 消防団を窓口として周知を図り、積極的に推進してきた。現在約50%であり今後も更に設置向上

に努める。

問 高齢者及び一人暮らし等の自力で設置が困難と思われる世帯への対応は。

町長 設置については消防団にお願いするが家庭の状況等によっては民生委員等の方々との協議も必要かと考える。



警報機

11月22日臨時議会 において

平成22年12月15日をもって任期満了となる、副町長の佐藤貢氏を再任。

人事案件

次の方の推薦に同意
◎人権擁護委員（新任）

中内泰男氏

〔任期〕平成26年3月31日

条例改正2件可決

日之影町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

国の人事院勧告に準じて給料月額を平均0・1%、期末勤勉手当の支給割合を0・2ヶ月分引き下げ、今年4月から11月分の差額分を12月の期末手当から差し引きし、55才を越える特定の職員については、更に給

料及び期末勤勉手当を1・5%減額するものである。

町長及び副町長給与条例等の一部を改正する条例

例
国の人事院勧告に準じて特別職の期末手当を0・15月引き下げるものである。

議員発議

日之影町議会の議員の議員報酬費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部を改正する条例
(趣旨)

「日之影町議会の議員の議員報酬費用弁償及び期末手当に関する条例」第3条の規定によると、新人2名と前議員の報酬が重複して支給されることから、就任した10月分の報酬に限っては、日割り算定支給する為の条例一部改正と同様に議会選出の監査員も同様となる。本町議会も国家公務員の特

別職とあわせて期末手当を0・15月分引き下げるものである。

TPP交渉への参加に反対する意見書採択
(趣旨)

国においては、貿易自由化を柱とする環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の交渉に向け関係国との協議を開始することを閣議決定した。このことにより本町にとって第一次産業が主軸であることからTPP交渉に参加することがないよう強く要望するものである。

郡議長会 要望活動

12月17日に西臼杵3町議長及び県選出国会議員、宮崎県東京事務所職員で有害鳥獣の被害対策予算の確保で農林水産省大臣政務官に予算要望、国土交通大臣政務官には九州中央自動車道

と国道218号日之影〜高千穂バイパス（5・7km）の予算を要望した。



傍聴

12月14日（火）第4回定例会（最終日）に、一般会計補正予算の状況を八戸小学校（7名）日之影小学校（8名）いずれも6年生の皆さんと先生方が傍聴され貴重な感想文をお寄せいただきました。感想文の一例を紹介します。
・社会科で学んだことが、実際に行なわれているので、すごいなと思いました。

・自分も、みんなの為に何か出来ることはないかな：いつか、あの場に立って日之影町のことを話合ってみたいと思いました。

町民ごぞって健康 づくりに挑戦

元氣いっぱいラジオ体操する八戸小学校35名の皆さん。



議会への要望書

宮水公民館より町道補修・舗装・側溝付設改良・崎の原ハートフル団地に集会場設備等。

また、小川平区公民館からは、町道道路改良の要望書が提出されました。経済建設委員会では12月9日に現地調査を実施いたしました。

議事に案内を頂きました

各集落から、紅葉まつり、収穫祭、夜神楽等の案内をいただき有難うございました。



議会のうごき

(平成22年10月～平成23年1月)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------------------|------------------|---------------------|--------------------------------------|-----------------------------|-------------|----------------------------|------------|----------------|--------------|----------------|--|------------------------------|--------------------------------|---------------------------|--------------|--------------------|----------------|------------------------|-------------------------------------|--------------------------|------------------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------|----------------|-------------------|---------------------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------|---------------|---------------------|--------------------------|------------|--------------------------|----------------------------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 10月17日(日) 町議会議員選挙 | 10月18日(月) 当選証書交付式 | 22日(金) 平成22年第3回臨時会 | 24日(日) 東九州自動車道建設促進大会
(佐伯市) | 11月2日(火) 郡議長会臨時会 | 4日(木) 西臼杵郡町村議会議員研修会 | 5日(金) 議会運営委員会九州横断自動車道延岡線建設促進地方大会(御船) | 7日(日) 郡民スポーツ祭
椎谷地区農林フェスタ | 8日(月) 全員協議会 | 9日(火) 宮崎県森林業活性化議員連盟連絡協議会総会 | 障がい者スポーツ大会 | 11日(木) 幹部議員研修会 | 12日(金) 全員協議会 | 14日(日) 見立紅葉まつり | 15日(月) 九州横断自動車道延岡線建設促進協議会協議会総会並びに決起大会
(水前寺) | 16日(火)～18日(木) 議長全国大会
(東京) | 19日(金) 議会運営委員会・全員協議会・経済建設常任委員会 | 10月21日(日) 県道向山日之影線上小原橋竣工式 | 21日(日) 福祉まつり | 22日(月) 平成22年第4回臨時会 | 22日(月) 天翔大橋収穫祭 | 24日(水) 議会広報研修会
(宮崎) | 26日(金) 集落営農及び鳥獣害対策に関する県外視察研修(大分県竹田) | 30日(火) 町村議長会役員会
(諸塚村) | 12月1日(水) 総務文教常任委員会所管事務調査
(各小学校) | 2日(水) 議会運営委員会・全員協議会 | 7日(火) 平成22年第4回定例会本会議(閉会) | 9日(木) 本会議(一般質問) | 14日(火) 本会議(閉会) | 12月16日(木) 議会編集委員会 | 12月16日(木) 議会編集委員会
広域農道関係要望
(宮崎) | 17日～18日(金) 郡議長会で国会へ要望(東京) | 20日(月) 延岡市と西臼杵3町議会協議会(延岡) | 24日(金) 議会編集委員会 | 27日(月) 県庁挨拶回り | 28日(火) 議会編集委員会御用納め式 | 平成23年1月4日(火) 第61回日之影町成人式 | 5日(水) 消防始式 | 7日(金) 交通安全祈願祭
(高千穂神社) | 8日(土) シーガイヤにて市町村対抗駅伝大会
レセプション | 9日(日) 第1回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 | 10日(月) 第21回新春少年の主張発表会 | 16日(日) 第40回日之影町駅伝競走大会 |
|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------------------|------------------|---------------------|--------------------------------------|-----------------------------|-------------|----------------------------|------------|----------------|--------------|----------------|--|------------------------------|--------------------------------|---------------------------|--------------|--------------------|----------------|------------------------|-------------------------------------|--------------------------|------------------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------|----------------|-------------------|---------------------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------|---------------|---------------------|--------------------------|------------|--------------------------|----------------------------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------|

編集後記

昨年は、国の内外ともに多事多難な年でございました。た。

対外的には、尖閣諸島、北方四島更には北朝鮮の韓国砲撃等、直接間接、日本の領海領土、平和がおびやかされる事件が発生し、国内的には、国民不在の政争、景気の低迷等先行き不透明な年でもありました。

また、昨年は口蹄疫による甚大な被害を被りました。一方、日之影町では、八年振りに町議会議員の選挙が行なわれました。町民の皆様への厳しい審判を受けて、新たな体制で発足しました。私たちは当然のことながら、町民の皆様の代弁者としての認識を新たにして、町政発展の為に全力を投入して参りますので、更なるご指導賜ります様お願いいたします。

当節は、寒気の最も厳しい折でございますが、健康にはくれぐれも留意下さい。

K・S